

事業所名

放課後等デイサービス（鼓ヶ浦つばさ園）

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

3日

法人（事業所）理念		人権の尊重、利用者本位、信頼・安心、地域連携、自己研鑽をキーワードに質の高い福祉・医療を提供するとともに、公益的な取り組みを推進します。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・児童指導員・保育士・看護師のスタッフが、安全で安心して楽しめる活動の場を提供します。 ・一人ひとりの発達に応じた個別支援計画書をベースに、基本的生活習慣、社会的活動、健康管理や身体介助、相談助言の支援を行います。 			
営業時間		放課後 14時30分～16時30分まで 休業日 10時30分～16時30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来園時に検温、脈拍、酸素濃度の測定を行い、体調及び表情を観察して健康状態のチェックを行います。 ・看護師により医療的ケアが必要な児童には、主治医指示書を基に医療行為を実施します。 ・健康的な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢、下肢の運動・動作の改善と習得を身に付け、関節の拘縮や変形の予防、側弯防止、筋力等の維持を図るための支援を行います。 ・体操や遊びを通して、五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、皮膚感覚）の感覚を十分に活用できるよう支援を行います。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動により目と手の協応作業を行い作品ができた達成感を味わえるように掲示します。 ・季節に合わせた活動を行い、四季を感じてもらえるように促します。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの発達段階に対応するコミュニケーション手段を選定し、安心して意思の伝達（表情・身振り手振り・指差し・サイン等）ができるように支援を行います。 ・日常的な挨拶や言葉かけを大切に言葉の理解や言語表出を促します。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・日常での挨拶やゲーム等の活動を通して、社会生活に必要なルールやマナーを身につけていけるように支援します。 ・他の利用者との関りを通して、周囲の人達への信頼感を育み、社会性の発達や対人関係の形成を支援します。 ・集団活動で他者と同じ体験を共有し一体感を得るようにします。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・利用された日の様子をお迎えに来られた時に口頭や連絡帳で申し送りを行います。 ・6か月毎に面談を行い、利用者の成長をお話し、利用者及び保護者の要望等をお聞きします。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や相談支援事業所等と連携しながら、ご本人や保護者が安心して移行できるよう支援を行います。 	
地域支援・地域連携		地域の社会資源を包括的に活用し、適切な支援を受けることができるよう、学校や関係機関、他の福祉サービス事業所との連携を強化し、地域の中で安心して過ごせるように支援します。	職員の質の向上	人事評価制度やOJTを活用し、PDCAサイクルによる業務改善を行います。また、研修会への派遣や介護職等による喀痰吸引（特定の者対象）の研修などの活用など支援の質の向上を行います。	
主な行事等		節分・お祭りごっこ・ハロウィン・クリスマス会			